

# ビッグスケールⅡ型 (大型積みブロック)

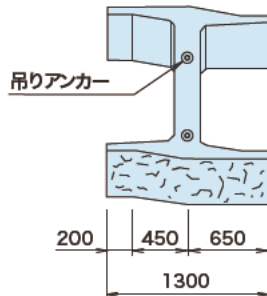


## 特長

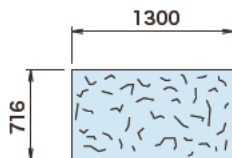
- 隣り合うブロックを重ねながら施工するため、R施工時でもブロック間に隙間が発生しません。
- 裏型枠不要。1個1㎡と大型。施工の省力化ができます。
- 控え750mm～2500mmの、大きな土圧に対応できるブロックです。

## A型(標準)

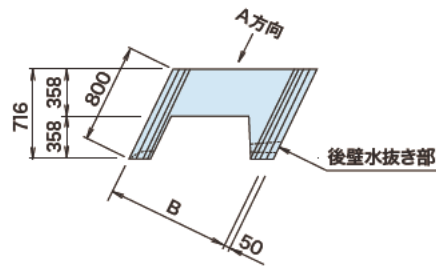
### ● 平面図



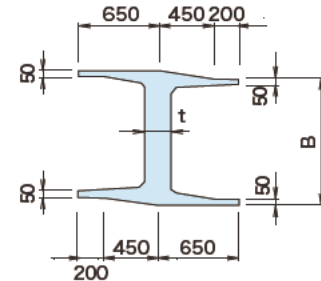
### ● 正面図



### ● 側面図



### ● A方向矢視図

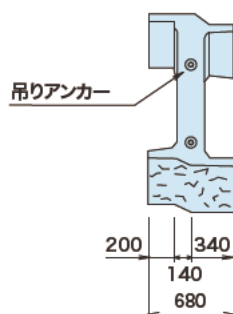


寸法表 (A型)・

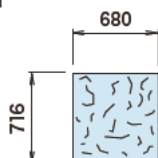
呼称	寸法 (mm)		参考重量 (kg)
	B	t	
750 A	750	200	519
1000 A	1000	200	567
1500 A	1500	250	738
2000 A	2000	300	956
2500 A	2500	300	1100

## B型(端部)

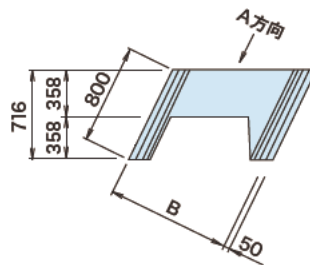
### ● 平面図



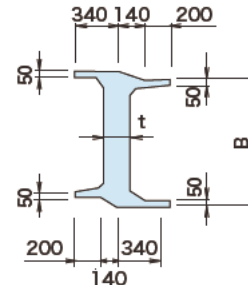
### ● 正面図



### ● 側面図



### ● A方向矢視図



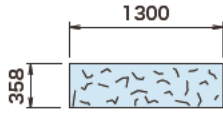
寸法表 (B型)・

呼称	寸法 (mm)		参考重量 (kg)
	B	t	
750 B	750	200	334
1000 B	1000	200	382
1500 B	1500	200	478
2000 B	2000	200	574
2500 B	2500	200	670

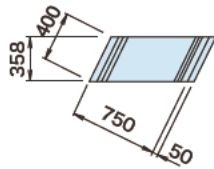
# ●ビッグスケールII型 (大型積みブロック)

## C型(天端用) 750C

●正面図



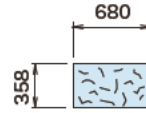
●側面図



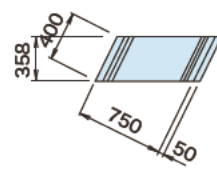
参考重量：301kg

## D型(天端用) 750D

●正面図



●側面図



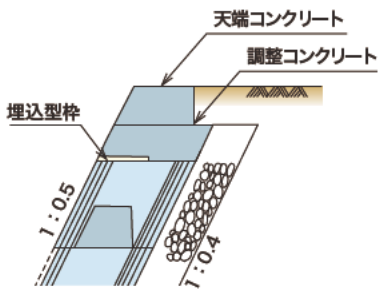
参考重量：206kg

## 天端処理方法

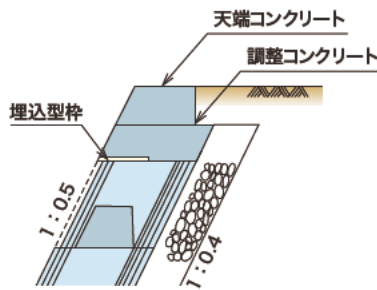
### 標準工法

ブロックの最上段に埋込型枠を載せ、天端ラインの平面凹凸を無くすことで、現場打ち型枠が設置しやすく、断面上の法線の肩と壁体の肩を一致させる必要がある場合に採用できる工法です。

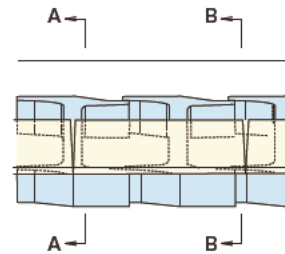
●A-A断面図



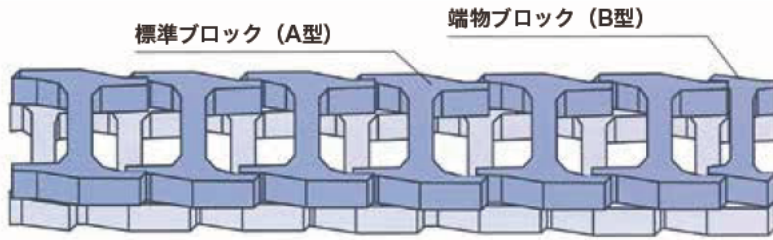
●B-B断面図



●平面図

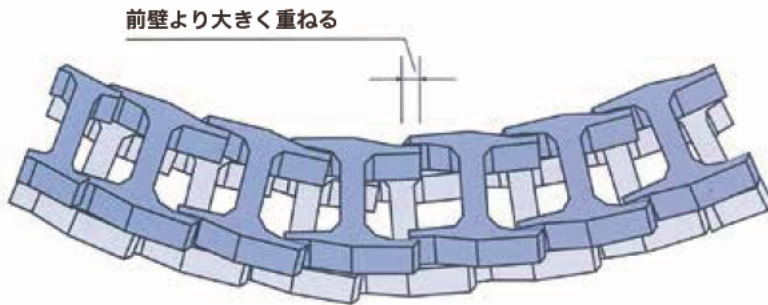


# ●ビッグスケールII型 (大型積みブロック)



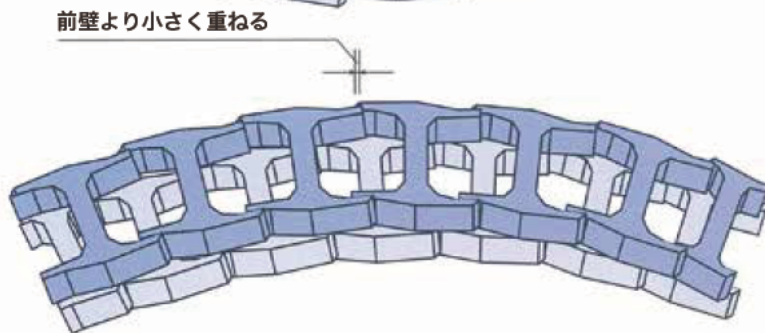
### 直線布設

予め施工されている、基礎の上に標準ブロックを前後に重ね合わせ、所定の位置に据え付ける。



### 外側カーブ布設

ブロック左右の重ね合わせ部分の後壁を前壁より大きく重ねる。



### 内側カーブ布設

ブロック左右の重ね合わせ部分の後壁を前壁より小さく重ねる。

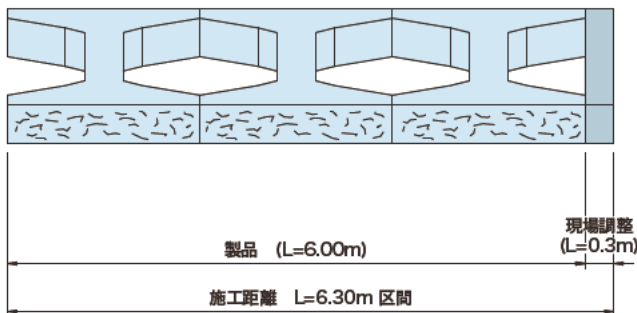
## 施工の優位性

ビッグスケールの施工においては、製品同士の重ね幅(ラップ量)を調整することで、現場調整区間を省略することが出来る。

故に、現場打ち用の型枠工が省略出来、迅速な施工を可能とする。

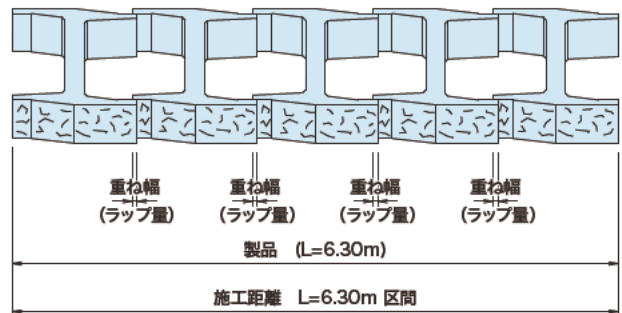
製品L寸法を標準でL=1300に設定しており、常に製品の重ね幅(ラップ量)を調整することで可能な限り現場での作業を省略する。

### 一般的な大型ブロック



\* 現場調整区間の作業が発生する。

### ビッグスケール



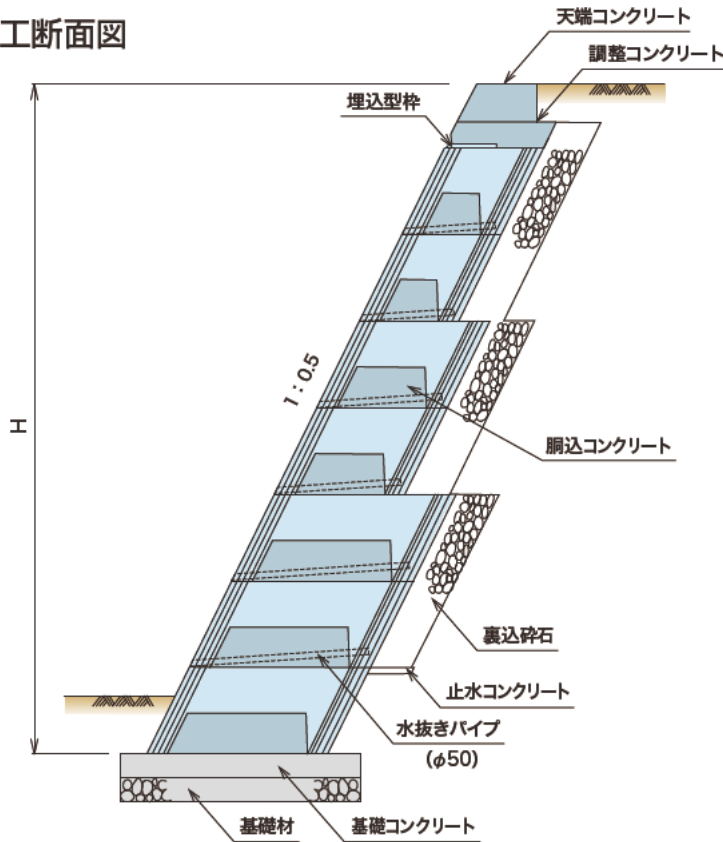
\* 現場調整区間の作業が省略出来る。

# ●ビッグスケールII型 (大型積みブロック)

擁壁類

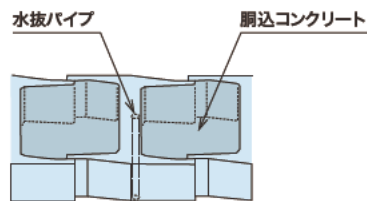
ビッグスケールII型

施工断面図

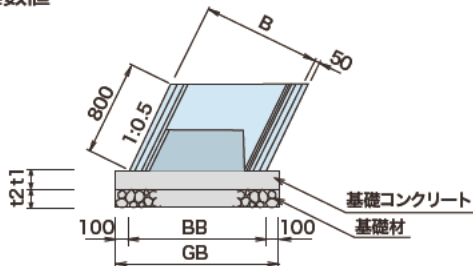


数量表

本体ブロック関連数値



基礎関連数値



ビッグスケールII型数量表 (1個当り)

種類	サイズ	パイプ長さ (m)	胴込量 (m <sup>3</sup> )	参考重量 (kg)
A型 (標準)	750A	0.839	0.554	519
	1000A	1.118	0.784	567
	1500A	1.677	1.214	738
	2000A	2.236	1.623	956
	2500A	2.795	2.064	1100
B型 (端部)	750B	—	0.249	334
	1000B	—	0.354	382
	1500B	—	0.564	478
	2000B	—	0.775	574
	2500B	—	0.985	670
C型 (天端用)	750C	—	0.260	301
D型 (天端用)	750D	—	0.106	206

\* 胴込量は標準施工時 (A型:1.0m<sup>3</sup>/個, B型:0.5m<sup>3</sup>/個) の数量です。

基礎工材料表

呼称	寸法 (mm)					基礎工 (10.0m当り)		
	B	BB	GB	t1	t2	基礎材(m <sup>2</sup> )	基礎コンクリート(m <sup>3</sup> )	基礎型枠(m <sup>2</sup> )
750	750	894	1094	200	200	10.94	2.19	4.00
1000	1000	1174	1374	200	200	13.74	2.75	4.00
1500	1500	1733	1933	200	200	19.33	3.87	4.00
2000	2000	2292	2492	200	200	24.92	4.98	4.00
2500	2500	2851	3051	200	200	30.51	6.10	4.00